





平成27年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 札幌市建設局		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 下水道河川部経営管理課 佐藤 TEL: 011 - 818 - 3452 FAX: 011 - 812 - 5203 gesui@city.sapporo.jp
代表者氏名 坂田 和則（札幌市下水道河川担当局長）		
（他薦の場合）上記団体を推薦する団体の名称		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】
部門名 広報部門 ①行政広報部門	事例名 最初で最後！巨大下水道管暗闇ウォーキング （豊平川雨水貯留管見学会）	
事例の概要（適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい）		
<p>■ イベントの概要</p> <p>札幌市白石区にある「豊平川雨水貯留管」は浸水対策と合流改善の2つの機能を兼ね備える下水道管で、平成27年度から運用を開始します。運用を開始する前の“今しか入れない”地中深く20mに作られた、直径4.25m・管延長1.9km・貯留量24,000m³のトンネルの様な巨大な下水道管を見て・触れて・歩いて・感じるイベントを開催し、約80人の参加者は驚きの声を上げていました。</p>		
<p>■ 特徴</p> <p>①懐中電灯を頼りに、暗く幻想的な貯留管内を往復約4kmウォーキングしました。途中、札幌市の下水道に関するクイズを交え、楽しみながら下水道事業や、貯留管の施工方法についてアピールすることができました。</p> <p>また、全員がライトを消して真っ暗にするイベントでは完全な暗闇空間を体験でき、大いに盛り上がりました。</p> <p>②貯留管の壁に記念のメッセージを書きました。</p> <p>③出口では札幌市下水道キャラクター「クリンちゃん」がお出迎え！完歩証明書と記念品を贈呈しました。</p> <p>④後日、参加者からご提供いただいた写真をカレンダーの表紙に使わせていただきました。</p>		
		
		
エントリー事例の特徴		
<p>○ “最初で最後” “今しか入れない” というプレミア感や、“巨大下水道管” に潜ることができるという探究心をくすぐるフレーズを強調し募集を行い、応募開始からわずか2時間で満員となった。</p> <p>○ 各種マスコミへの情報提供を行い、事前の取材も含め新聞2社、テレビ5社、札幌市のfacebookで紹介された。また、札幌市で所管しているテレビ番組で特集の番組が放送され、より多くの市民へ下水道事業をアピールすることができた。http://www.city.sapporo.jp/somu/tvradio/tvh_h26movie.html</p>		
付属資料の提出	あり ・ なし （どちらかに○）	